

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博（医）甲第1244号	氏名	山住和之
論文審査担当者		主査教 田口 尚	
		副査教授 下川 功	
		副査教授 兼松隆之	
論文審査の結果の要旨			
<p>1. 研究目的の評価 本研究は大腸腫瘍組織におけるIL-11とIL-11 receptor α (IL-11Rα)の発現を検索し、大腸癌の浸潤や転移などの臨床的意義の強い病理学的指標との関連を明らかにしようとしたものであり、研究の目的は妥当である。</p>			
<p>2. 研究手法に関する評価 ヒト大腸癌症例 115例と腺腫 11例を対象とし、IL-11とIL-11Rαの免疫組織化学的発現を臨床病理学的な指標（組織型、深達度、リンパ節転移、脈管侵襲）との関連において検討した。また、Western blot法にてもIL-11とIL-11Rαの発現を検討したものであり、その研究手法は妥当である。</p>			
<p>3. 解析考察の評価 上記手法で解析し、ヒト大腸癌におけるIL-11とIL-11Rαの発現を明らかにした。その発現は腫瘍の組織型、浸潤度、リンパ管浸襲との相関を示し、大腸癌の細胞分化や浸潤との関係を示唆するものであり、解析や考察も高く評価できる。</p>			
<p>以上のように本論文は大腸癌の進展機序の解明に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			